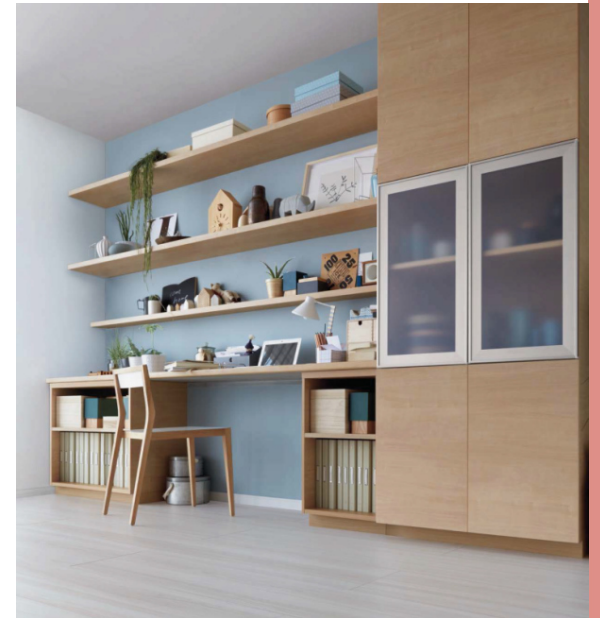


ヴィータス プランニング操作 マニュアル



参考見積書作成
図面作成
提案書作成

2020年7月15日作成

LIXIL

CONTENTS

1. プランニングの流れ

2. 各画面の機能

- 0. ホーム画面
- 1. 商品を選ぶ
- 2. プランを選ぶ
- 3. 仕様を選ぶ
- 4. 見積確認
- 5. 見積完了

3. 基本操作

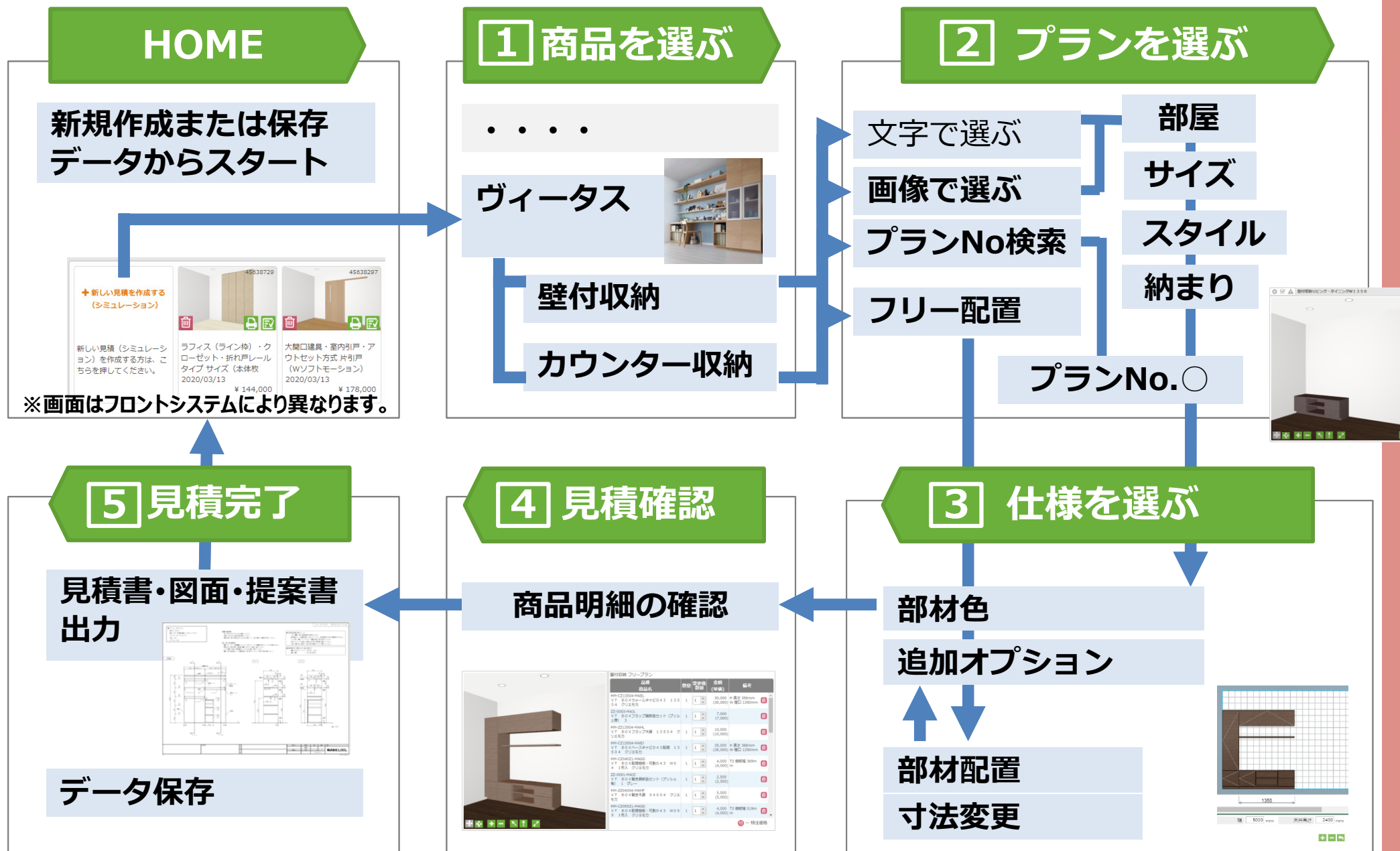
- 1. 部材の配置
- 2. 部材の移動・削除
- 3. 部材のコピー
- 4. 部材の仕様変更
- 5. 特注寸法の設定
- 6. 配線穴加工(特別仕様)の設定
- 7. カウンター・化粧パネルの配置
- 8. フィラー・化粧目地棒の配置
- 9. デスク用カウンターの配置

4. 見積データの共有

5. プランニング事例

6. Q&A

1 プランニングの流れ



※HOME画面はフロントシステムにより異なります。

①新しい見積を作成する
このボタンをクリックして見積を開始します

②見積保存データ
見積保存データが一覧で表示されます
ボタンをクリックすると確認・編集ができます
画像右上の数字は見積書番号です

③過去の見積を表示する／閉じる
見積を編集すると一番上に表示され、
このボタンが表示されます。クリックすると
過去の見積一覧が展開して表示されます

④アイコン
 見積削除
 印刷設定
 帳票のダウンロードができます

⑤見積一覧を絞り込む
作成日やカテゴリーで
絞り込むことができます

Home あなたの“欲しい”を、“簡単”シミュレーション

■見積一覧 - 絞り込む
作成日
From 2018/02/24
To 2018/03/23

商品カテゴリー
☐ Vietas
☐ トイレ単体(強制連続見積り)
☐ キッチン
☐ エクステリア
☐ ユニットバス
☐ 浴室
☒ インテリア建材
 ☐ インテリア収納
 ☐ 玄関収納
☒ 室内建具
 ☐ 床
☐ 洗面化粧室
☐ トイレ・トイレ手洗
☐ 単体浴槽
☐ ユーティリティ

+ 新しい見積を作成する (シミュレーション)
新しい見積 (シミュレーション) を作成する方は、こちらを押してください。

NEW	264929	257718	257714
ラシッサS 室内引戸/V レール方式 引違い戸 2枚 建 2018/03/22 ¥ 325,000	ラシッサS 室内引戸/V レール方式 片引戸 3枚 建 2018/03/15 ¥ 266,000	ラシッサS 室内引戸/V レール方式 片引戸 1枚 建 2018/03/09 ¥ 102,000	ラシッサS クローゼット 折れ戸 すっきりタイプ 1 6 2 3 (本体×2 P) 2018/03/09 ¥ 141,000
過去の見積を表示する	過去の見積を表示する	過去の見積を表示する	過去の見積を表示する

「新しい見積」 6 見積を選んでください。

Home 商品を選ぶ プランを選ぶ 仕様を選ぶ 見積確認 見積完了

合計金額 円

プロ向け画面で選ぶ

カテゴリを選ぶ
インテリア建材

商品を選ぶ
未設定

インテリア収納 ?

玄関収納 ?

室内建具

① カテゴリ選択
カテゴリを選択します

② 商品シリーズ選択
商品シリーズ名を選択します

Vietas ヴィータス

Vietas ヴィータス パネル

Vietas ヴィータス パネル

システム収納 フレームタイプ

カタログ掲載プラン
※2019年4月発売

フリー配置対応
※2020年1月29日
対応開始

アルミフレームと棚
板を組み合わせでつ
くる収納

見積をする商品のカテゴリを選んで

The screenshot shows the 'プランを選ぶ' (Select Plan) step in a multi-step process. The top navigation bar includes 'Home', '商品を選ぶ' (Select Product), 'プランを選ぶ' (Select Plan), '仕様を選ぶ' (Select Specification), '見積確認' (Check Estimate), and '見積完了' (Complete Estimate). A progress indicator shows the current step is 'プランを選ぶ'. On the right, there's a '合計金額' (Total Amount) section with a yen symbol and a 'プロ向け画面で選ぶ' (Select on Pro User Interface) button.

On the left, there are filters for '選択方法を選ぶ' (Select Selection Method - 未設定), 'サイズ' (Size - D430 W1350), 'スタイル' (Style - TV台), and '納まり' (Finishing - 未設定). The main area has four selection methods: '文字で素早く選ぶ' (Select quickly with text), '画像を見ながら選ぶ' (Select while looking at images), 'プランNo.から検索する' (Search by Plan No.), and 'フリー配置で見積を作成する' (Create estimate with free layout). Below these are thumbnails for 'リビング・ダイニング', 'キッチン', 'エントランス', '寝室', '子供部屋', and '和室'. A table shows '奥行' (Depth) and '間口' (Frontage) options. At the bottom, two 3D renderings show 'TV台' (TV stand) and 'TV台+吊戸' (TV stand + hanging door).

① 見積方法選択
 目的・用途に合わせ、複数の方法を用意しています
 文字：文字をクリックして選択。スピード重視。
 画像：画像をクリックして選択
 プランNo：カタログのプランNoを入力して選択
 フリー配置：1からプランニングする

② プラン仕様選択
 部屋・サイズ・スタイル・納まりの順に選択します

③ プラン仕様表示
 選択した仕様が表示されます

Home 商品を選ぶ プランを選ぶ **仕様を選ぶ** 見積確認 見積完了

合計金額 **70,600円**

壁付収納リビング・ダイニングW1350D430

基本仕様 詳細仕様 オプション

①基本仕様
ベースカラーを一括で
変更できます

②詳細仕様
各部材の色を一括で
変更できます

③オプション
オプション部材を見積明細に
追加します。CGには反映しません

④合計金額
仕様に合わせて
合計金額を表示します

⑤フリー配置に進む
フリー配置専用画面に遷移します

⑥見積確認に進む
見積確認画面に遷移します

⑦視点変更 視点の変更ができます
 上下左右移動 回転 拡大 縮小 正面右 正面 全画面

⑧部屋色変更
床・壁・天井色を変更できます

初期のプランに戻す 文字で選ぶ フリー配置に進む 見積確認に進む

仕様を確認して、「見積確認に進む」を押してください。表示画像はイメージ画像のため、実際の商品と異なる場合があります。

Home 商品を選ぶ プランを選ぶ **仕様を選ぶ** 見積確認 見積完了 合計金額 245,400円

一枚棚とキャビネットが隣接する場合は、施工時にキャビネットまたは一枚棚の側面が壊れる可能性があります(先に一枚棚の取付けを行うことをおすすめします)。(L6701-L6707)

納まり部材 構成部材選択 扉透過 パーツリスト 基本仕様 詳細仕様 オプション

TOP
扉
フラップ木扉
フラップ木扉 > D430
フラップ木扉 > D430 > 手掛け開閉 (上開き・上吊元)

品番
間口呼称 W055 W08 W110 W12

フラップ木扉 5 H04 手掛け開閉 8 H04 手掛け開閉 1 H04 手掛け開閉 2 H04 手掛け開閉
上開き 上開き 上開き 上開き

1350

⑤納まり部材
カウンター・化粧パネル
フィルター・化粧目地棒
を配置します
⇒ 基本操作 7・8

①パーツリスト
部材をドラッグして配置します
⇒ 基本操作 1～9

②仕様変更画面
部材をクリックすると表示され
WH寸法・扉吊元等、各種
仕様を変更します
⇒ 基本操作 4

仕様変更
ベースキャビネット
MM-CZ13504-MAEJ:VT BOXベースキャビD43配線 13504 クリ
エモカ
ベースキャビネットタイプ 配線穴加工付キャビネット
キャビネット色 クリエモカ (MM)
キャスター用下穴加工 (特仕) なし
H 高さ 388mm
W 間口 1350 mm

通常選択に戻る

③扉透過
扉を透過して棚板等を
表示します
⇒ 基本操作 2

④構成部材選択
選択対象を切り替えます
OFF: ユニット全体選択
ON: 棚板・引出し等
部材ごとに選択
⇒ 基本操作 2

⑥エラー・警告表示
エラーや警告の内容・原因・対応を
表示します
✖ エラー …… 解消するまで先に進むことは
できません
⚠ 警告 …… 問題ないことを確認して
先に進むことができます

⑦通常画面に戻る
通常画面に遷移します

Home 商品を選ぶ プランを選ぶ 仕様を選ぶ **見積確認** 見積完了

合計金額
262,400円



壁付収納 フリープラン

品番 商品名	数量	変更後 数量	金額 (単価)	備考
MM-CZ13504-MAEL VT BOXウォールキャビD43 135 04 クリエモカ	1	1	30,000 (30,000)	H高さ 356mm W間口 1350mm
ZZ-0003-MAJL VT BOXフラップ扉部品セット (プッシュ 無) 3	1	1	7,000 (7,000)	
MM-ZZ13504-MAHL VT BOXフラップ木扉 13504 ク リエモカ	1	1	10,000 (10,000)	
MM-CZ13504-MAEJ VT BOXベースキャビD43配線 13 504 クリエモカ	1	1	35,000 (35,000)	H高さ 388mm W間口 1350mm
MM-CZ040Z1-MAGS VT BOX配線棚板・可動D43 W0 4 1枚入 クリエモカ	1	1	4,000 (4,000)	T3 棚板幅 369m m
ZZ-0001-MAJC VT BOX開き扉部品セット (プッシュ 有) 1 グレー	1	1	2,500 (2,500)	
MM-ZZ04004-MAHF VT BOX開き木扉 04004 クリエ モカ	1	1	5,000 (5,000)	
MM-CZ055Z1-MAGS VT BOX配線棚板・可動D43 W05 5 1枚入 クリエモカ	1	1	4,000 (4,000)	T3 棚板幅 519m m

特 … 特注価格

見積完了に進む

見積を確認して、「見積完了に進む」を押してください。表示画像はイメージ画像のため、実際の商品と異なる場合があります。

① 見積明細

品番・商品名・数量・金額・
単価などが表示されます

② 見積完了に進む

見積完了画面に遷移します

Home 商品を選ぶ プランを選ぶ 仕様を選ぶ 見積確認 **見積完了** 合計金額 263,000円

④ 視点を設定する
提案書CGの視点を設定します

次に進む方はこちら

← 見積一覧に戻る

③ 見積一覧に戻る
HOME画面に遷移し
見積が保存されます

※画面はフロントシステムにより異なります。

① 見積の印刷設定をする
出力する帳票にチェックを入れます
詳細設定ボタンでファイル形式等の設定ができます

■ 見積の印刷設定をする ※画面はフロントシステムにより異なります。*

基本情報の設定
件名
施主名

帳票選択
☒ 見積書
☒ 図面
☒ プレゼンボード
☐ レンタリング
☐ 見積明細CSV

詳細設定 決定する

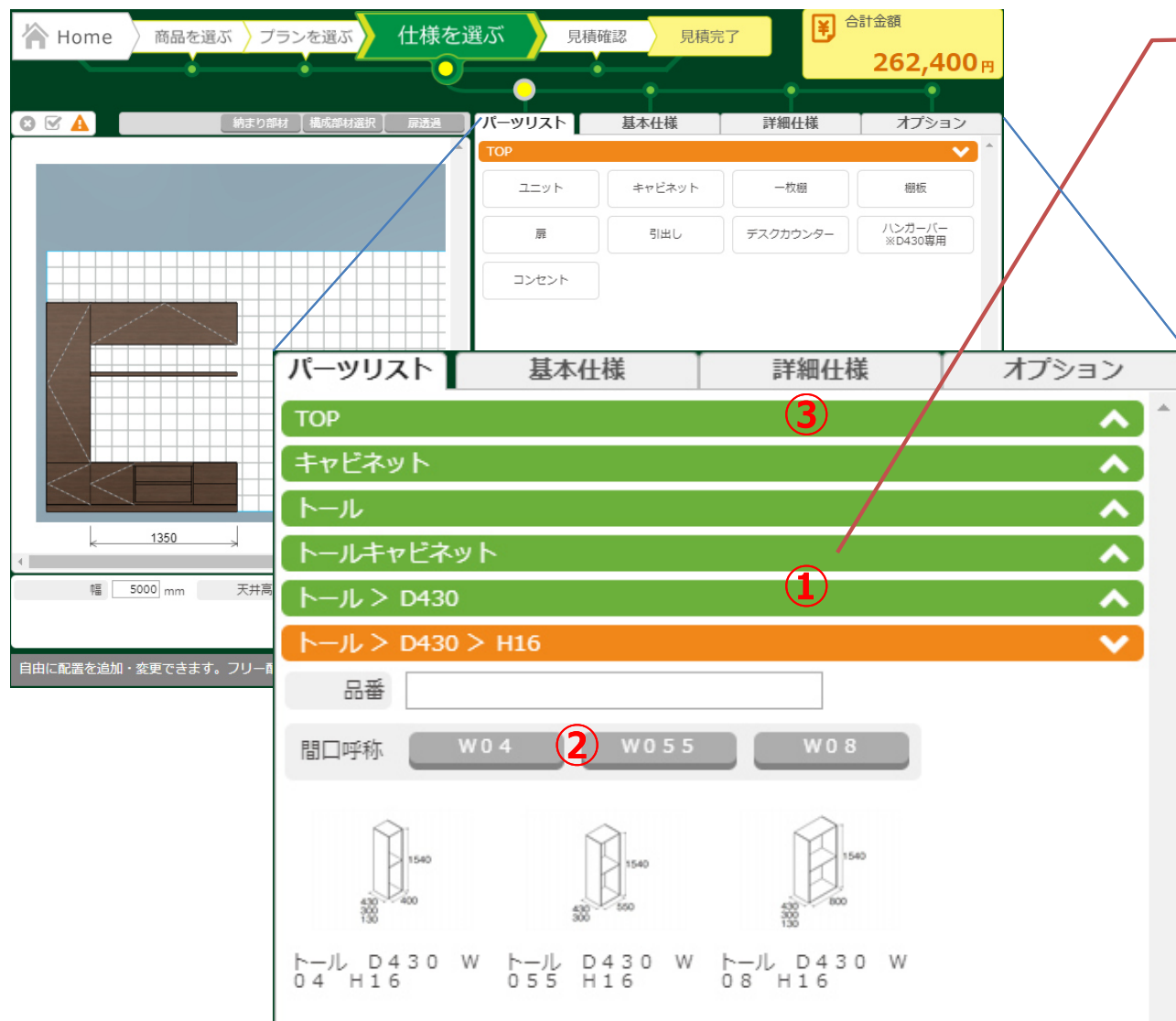
② 帳票出力結果を確認する
出力状況・結果の表示とダウンロードができます

■ 帳票出力結果を確認する

依頼日時/件名	商品名	見積書	図面	プレゼンボード
2020/03/24 17:11:19	ウィータス/パネル フリープラン	完了	完了	完了

3 基本操作

1. 部材の配置（1）



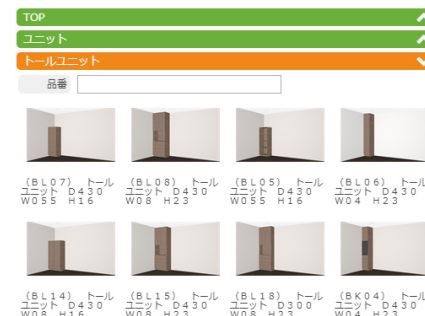
①部材はパーツリストのフォルダを順に選択して絞り込みます。

・Wサイズ等はボタンで絞り込むことができます。

・フォルダをクリックして直接移動できます。「TOP」をクリックすると一番上の階層に移動します。

■ユニットについて

・おすすめプランの、扉・棚板・キャビネットのセットをユニットとして登録しており一括で配置することができます。名称の（ ）内はプランNoを示しています。



次のページに続きます

3 基本操作

1. 部材の配置 (2)

キャビネット 一枚棚

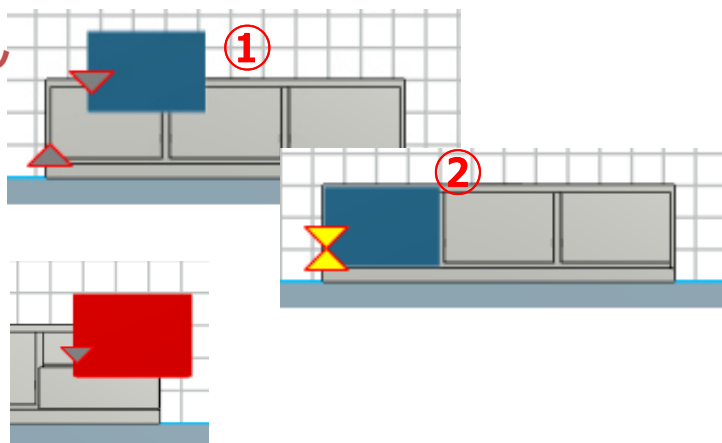


キャビネット・一枚棚

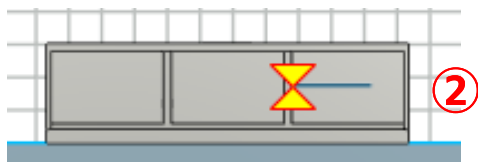
- ①部材をクリックすると青いシルエットが表示されます。
ドラッグして左のエリアに配置します。

※キャビネットは床置きにすると台輪納まり、
床から浮かせるとフロート納まりとなります。

扉・引出し



棚板



扉・引出し・棚板

※部材が小さい為、操作が難しい場合は画面を拡大してください。

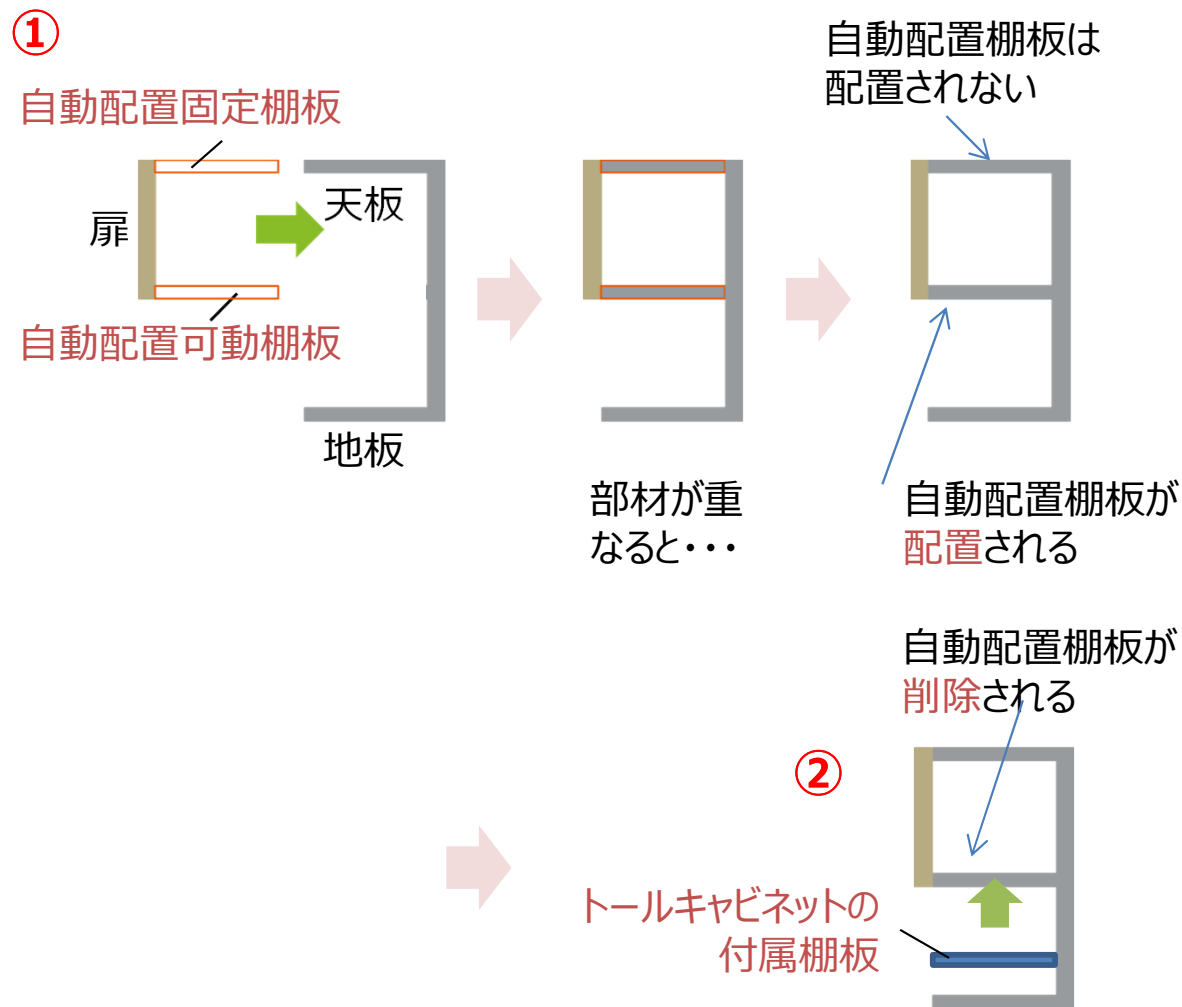
- ①部材をドラッグしてキャビネット内に入ると、
マッチングポイント(▽△マーク)が表示されます。
※部材が干渉する場合は赤く表示されます。
※棚板はキャビネットの固定金具や扉の部品と干渉する為、
配置できない場合があります。
- ②マッチングポイントが合った場所で配置します。

※扉を配置すると必要に応じて自動的に棚板が配置され
ます。※次ページ参照

次のページに続きます

3 基本操作

1. 部材の配置 (3) 棚板の自動配置・棚板の置き換え



棚板の自動配置

①システムでは扉(引出し)配置時に棚板の配置モレを防ぐために、必要な棚板を自動的に配置します。
※パーツリストで扉選択時に奥行きを選択するのはこの為です。

扉上：自動配置固定棚板
扉下：自動配置可動棚板

但し、自動配置棚板の場所に、天板・地板・その他代替となる棚板が存在する場合は自動配置棚板は配置されません。(配置の前後は問いません。)

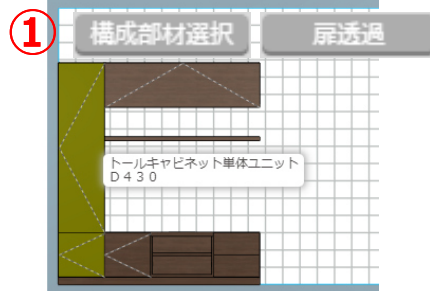
棚板の置き換え

②自動配置棚板の場所にツールキャビネットの付属棚板等を重ねて配置すると、自動配置棚板が削除され置き換えすることができます。

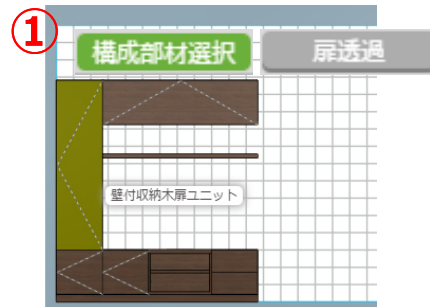
3 基本操作

2. 部材の移動・削除（1）

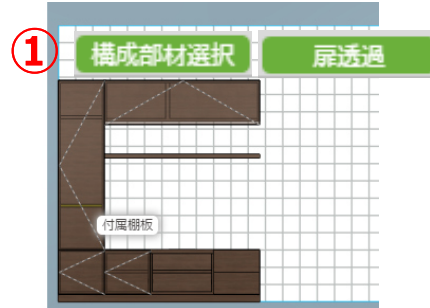
キャビネット



扉



棚板



部材選択

①構成部材選択・扉透過の2つボタンを組合せて部材を選択し、移動・削除を行ないます。

緑色：ON グレー：OFF

用途	配置部材	構成部材選択	扉透過
キャビネット内の部材をまとめて 選択	ユニット	OFF	OFF
各部材を 選択	キャビネット	ON	ON
	扉		OFF
	棚板		ON

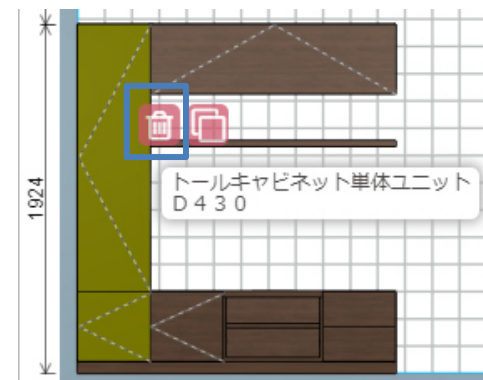
・部材の上にマウスを載せると部材名が表示されます。この状態でクリックすると部材を選択することができます。

移動

選択した部材をドラッグすると移動できます。

削除

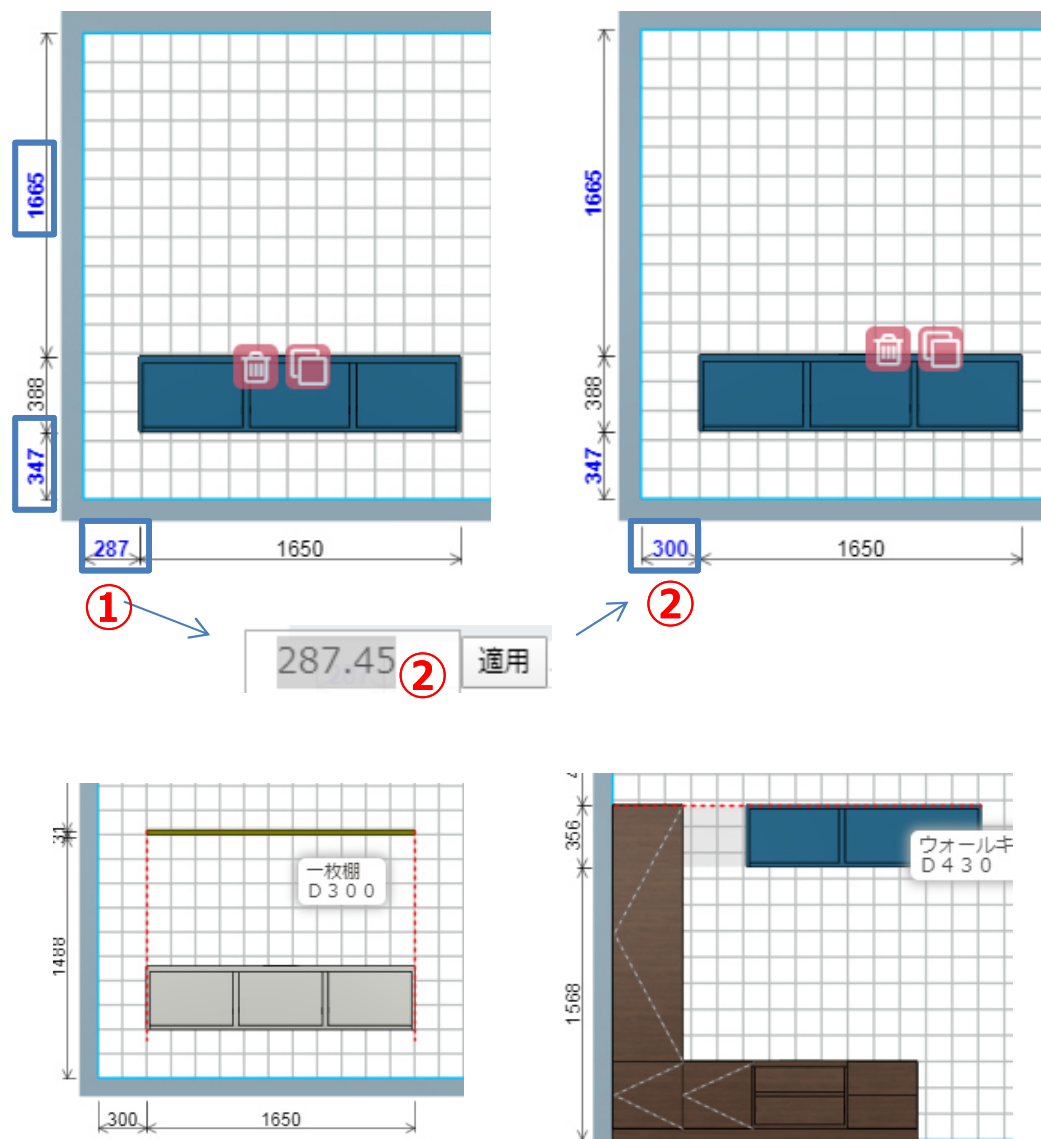
ゴミ箱のアイコン  をクリックすると削除できます。



次のページに続きます

3 基本操作

2. 部材の移動・削除（2） 寸法指定配置・ガイド線



寸法指定配置

キャビネット・一枚棚の位置を寸法を指定して配置することができます。

①部材をクリックすると、左・下・右に寸法が表示されます。青色の数値（壁からの寸法、床からの寸法、天井からの寸法）をクリックします。

②入力ボックスが表示されます。
数値を入力し適用ボタンをクリックすると、反映されます。

活用例

- ・キャビネットの壁からの位置
- ・キャビネットや一枚棚の床からの高さ
- ・ウォールキャビネットの上端位置

ガイド線

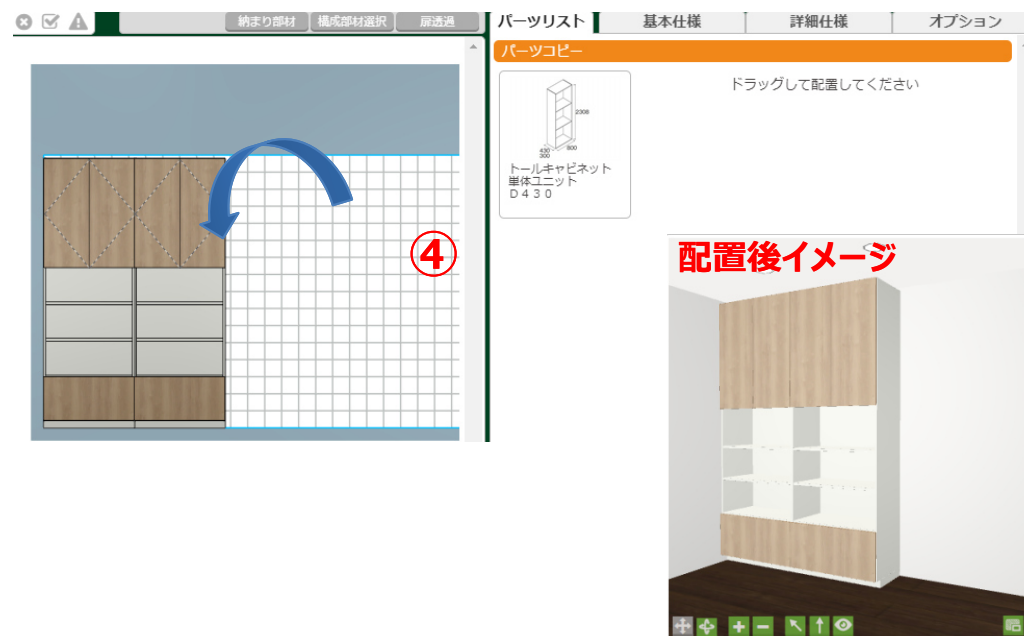
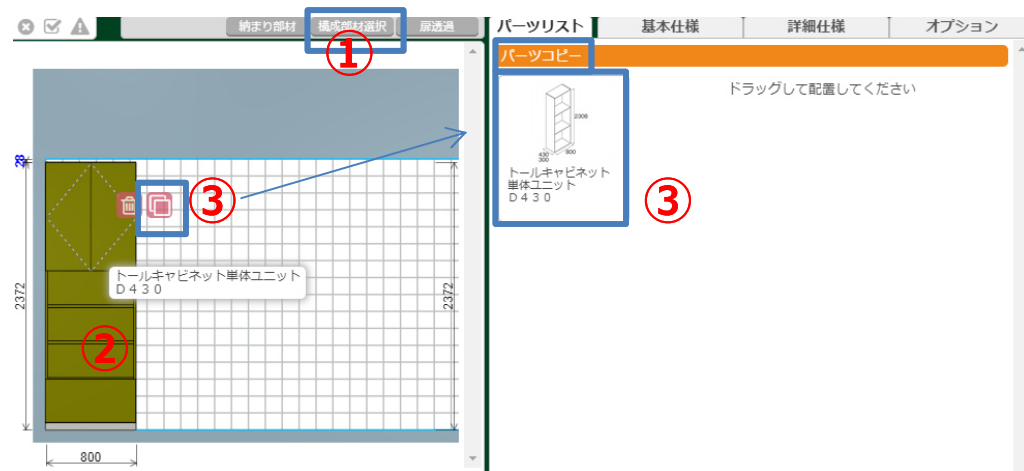
部材を隣接させると部材間にガイド線（赤点線）が表示されます。端部の位置合わせに便利です。


活用例

- ・一枚棚とベースキャビネットの端部
- ・ツールキャビネットとウォールキャビネットの上端

3 基本操作

3. 部材のコピー



- ①構成部材選択ボタンをOFF(グレー色)にします。
- ②コピーしたい部材(ここではツールキャビネット)をクリックします。
- ③表示されるコピーアイコンをクリックすると、パーツリストのフォルダ名が「パーツコピー」に変わり、コピーした部材が表示されます。
- ④パーツをドラッグして配置します。
- ⑤パーツコピーを解除するには、フリー配置画面をクリックしてください。

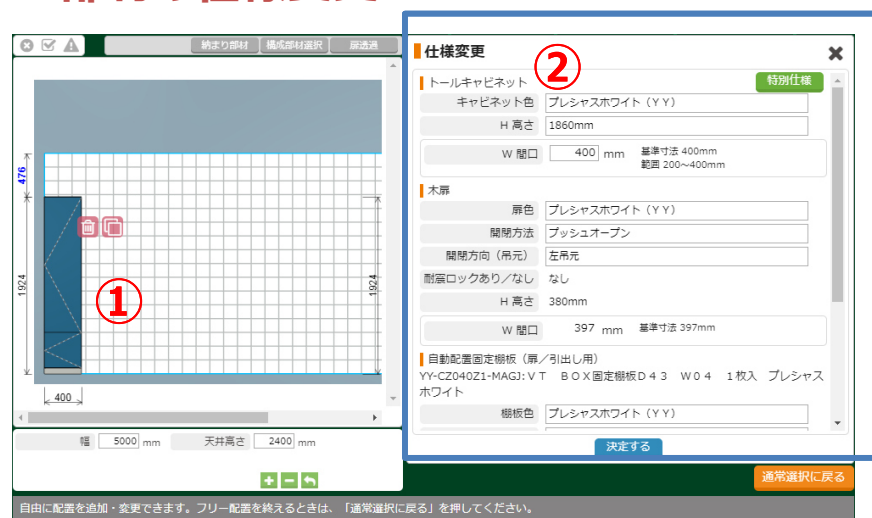
※パーツの仕様(サイズ・色・特別仕様等)及びパーツに含む 全ての部材(扉・引出し・棚板等)がコピーされます。

※コピー可能な部材は、キャビネット・一枚棚です。
デスクカウンターユニット、デスクカウンター部材、
(単体の)扉、引出し、棚板はコピーできません。

※複数ユニットをコピーすることはできません。
1 ユニット単位で操作してください。

3 基本操作

4. 部材の仕様変更



- ①部材をクリックすると右の画面に仕様変更画面が表示されます。
- ②プルダウン・数値入力等で仕様を変更することができます。

部材色
W・H寸法
開閉方法・吊元
特別仕様（配線穴加工等）など

トールキャビネット		特別仕様
キャビネット色	クリエモカ (MM)	
H 高さ	1860mm	
W 間口	400 mm	基準寸法 400mm 範囲 200~400mm

木扉	
扉色	クリエモカ (MM)
開閉方法	プッシュオープン
開閉方向 (吊元)	左吊元
耐震ロックあり/なし	なし
H 高さ	1468mm
W 間口	397 mm 基準寸法 397mm

配線用可動棚板	
MM-CZ040Z1-MAGS:VT BOX配線棚板・可動D43 W04 1枚入 クリエモカ	
棚板色	クリエモカ (MM)

引出し	
引出し色	クリエモカ (MM)
開閉方法	プッシュオープン
H 高さ	188mm
D1 奥行	273 mm 基準寸法 273mm
W 間口	397 mm

一枚棚	
MM-BZ13500-MAHW:VT BOX一枚棚D30 W135 クリエモカ	
一枚棚色	クリエモカ (MM)
W 間口	1350 mm 規格寸法 1350mm 範囲 1201~1350mm

3 基本操作

5. 特注寸法の設定



①キャビネット

・仕様変更画面でWサイズは数値入力・Hサイズはプルダウンより選択してください。(1ピッチ=32ミリ)

②扉

Hサイズはキャビネットに連動しません。キャビネットの調整ピッチ数を扉で調整してください。扉が複数枚で調整する場合はピッチ数の合計が合うようにしてください。Wサイズはキャビネットに連動します。

■扉Hサイズについて

扉のチリ寸法は4ミリです。キャビネットH寸法とスキマの数から扉のH寸法を算出できます。

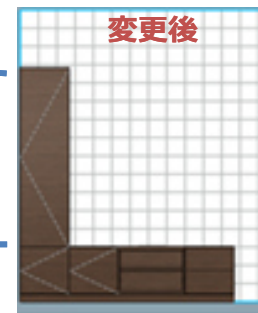
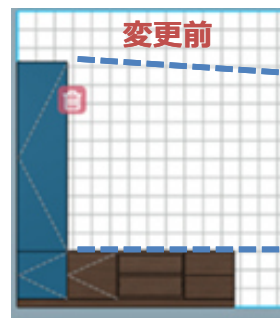
例)
 キャビネットH：1860ミリ
 H04扉H：380ミリ
 スキマ数3(天板・地板・扉間)
 特注寸法の扉：H寸法 X

$$X = 1860 - 380 - 4 \times 3 = 1468$$



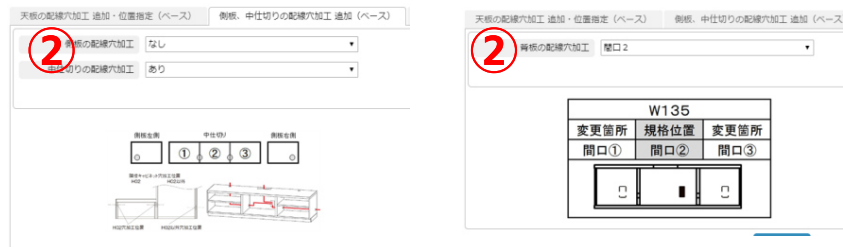
③棚板

棚板のWサイズはキャビネットに連動します。



3 基本操作

6. 配線穴加工(特別仕様)の設定



①ベースキャビネットをクリックし、仕様変更画面を表示し、特別仕様ボタンをクリックします。

②画面に従い、配線穴加工の対象部材、場所、種類、位置を選択・入力します。
対象部材には、天板、側板・中仕切り、背板があり、各タブを切替えて設定します。

例) 天板・間口2・長穴
規格位置より右 720ミリ

③確定するボタンをクリックして仕様変更画面に戻ります。

④決定するボタンをクリックすると特別仕様が設定されます。

⑤納まり部材機能にてカウンターを配置します。
配置後、納まり部材モードを終了します。※

※カウンターの配置は 基本操作 7 カウンター・化粧パネルの配置を参照願います。

次のページに続きます

3 基本操作

6. 配線穴加工(特別仕様)の設定 (続き)



特別寸法を指定してください

カウンターの配線穴加工 追加 (カウンター)

カウンター配線穴加工 長穴 あり 720 mm 基準寸法 171mm 範囲 171~300mm 7

カウンター配線穴加工 丸穴 1 なし

BA 配線穴加工位置 0 mm 範囲 0~0mm

カウンター配線穴加工 丸穴 2 なし

BB 配線穴加工位置 0 mm 範囲 0~0mm

決定する 8

※カウンター正面左側からの加工位置寸法を入力してください。奥行き方向の位置変更はできません。
 ※長穴加工 1箇所、丸穴加工 2箇所 (計 3箇所) が最大加工数になります。※キャビネットと穴加工を合わせる場合は、下記を参考に寸法を入力してください。※連続した 2 目以降のキャビネットの上にカウンターの配線穴加工をする場合は、(キャビネット W + 1) × n 数 + 配線穴加工するキャビネットの穴加工位置で指定してください。
 ※ベースキャビネットの側板に化粧パネルを配置する場合は、カウンターの穴加工位置にご注意ください。(化粧パネル厚み: 24mm)

⑥カウンターをクリックし仕様変更画面を表示し、特別仕様ボタンをクリックします。

⑦ベースキャビネットの天板と同じ加工の種類・位置を入力します。

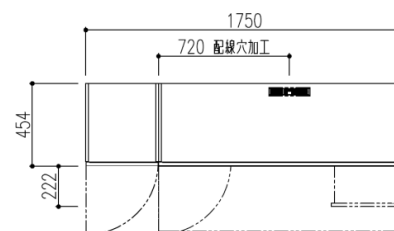
例) 長穴あり AA配線穴加工位置 720

⑧確定するボタンをクリックして仕様変更画面に戻ります。ボタンが見えない場合はブラウザの表示を90%程度に変更してください。

⑨決定するボタンをクリックすると特別仕様が設定されます。ボタンが見えない場合はブラウザの表示を90%程度に変更してください。

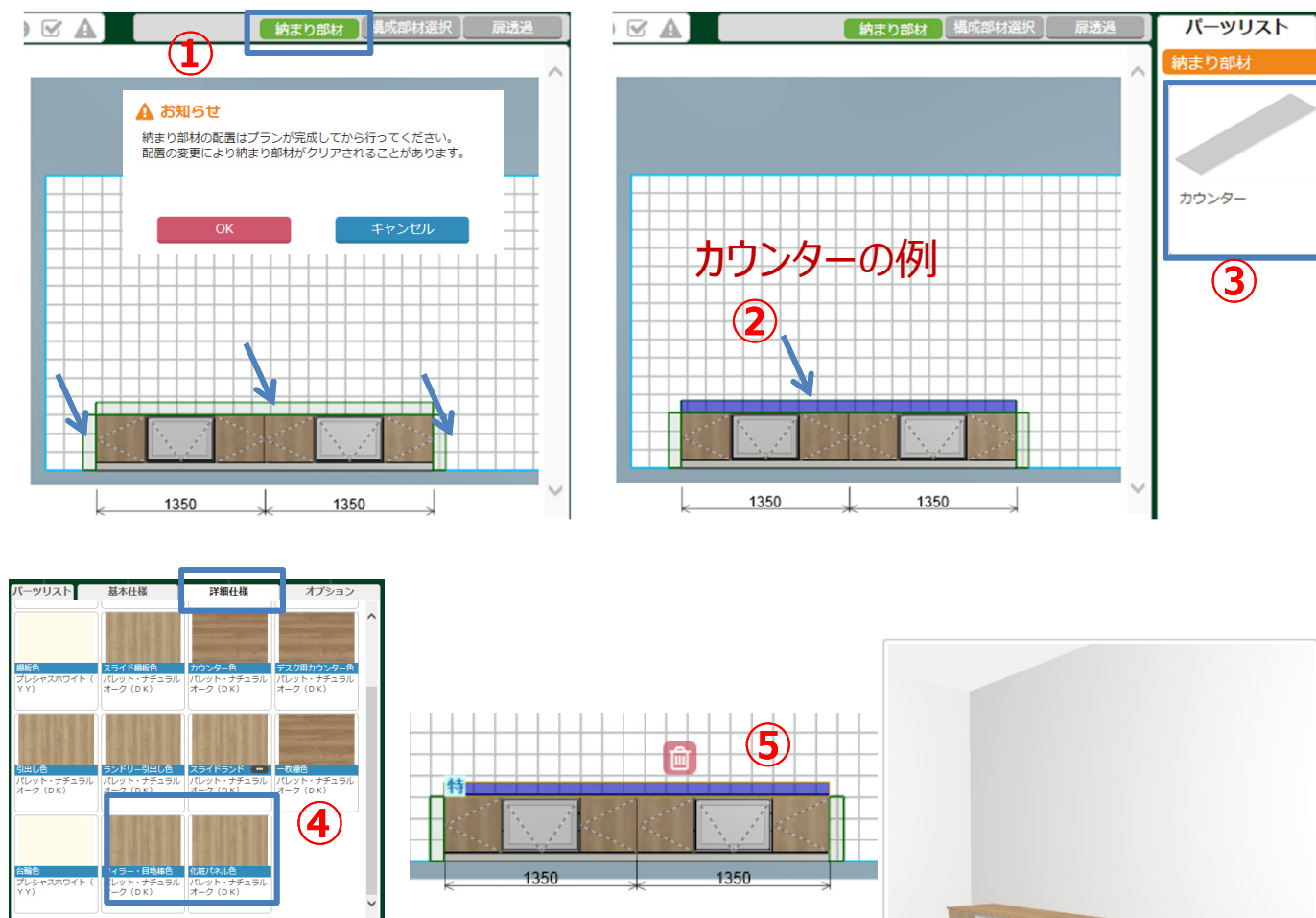
確認方法

図面・提案書・通常画面に天板配線穴加工位置が表示されます。



3 基本操作

7. カウンター・化粧パネルの配置



配置

- ① 納まり部材ボタンを押すと、お知らせが表示され、納まり部材配置モードとなります。配置場所は緑枠で表示されます。（矢印部）
- ② 配置場所を選択すると青色に変わり、配置可能な部材の候補が表示されます。
- ③ パーツを選択しOKボタンをクリックすると配置されます。

変更・削除

- ④ 色は、詳細仕様画面で変更できます。
- ⑤ 削除は、部材を選択して表示されるゴミ箱アイコンで削除してください。

※見積確認画面に遷移すると各部材の長さを計算して、必要数量を拾い出します。

※納まり部材の種類・長さ(1箇所につき+30ミリの切り代)を考慮して数量を計算しています。
商品明細をご確認の上、必要に応じて調整願います。

3 基本操作

8. フィラー・化粧目地棒の配置

※ここではフィラー・化粧目地棒の配置時の注意を解説しています。
操作手順は、基本操作7 カウンター・化粧パネルの配置 を参照願います。

① 【壁・天井とのスキマ】
化粧目地棒：24ミリ
フィラー：24～200ミリ

② フィラー長さ追加

仕様変更
フィラー (横使い)
PP-ZZ25000-MAHX: フィラー クリエール (P P)
フィラー・目地棒色 クリエール (P P)
木目 縦木目
OSMRC フィラー (横
使い) 総長さ 1600 mm 基準寸法 1600mm

特別寸法を指定してください
フィラー長さ追加
OSMRC 長さ追加 430 mm 範囲 0~999mm
※納まり部材を天井とのすき間に配置する際、奥行の
長さは計算されないため、必要に応じて追加する長
さを記入してください。

仕様変更
フィラー (横使い)
PP-ZZ25000-MAHX: フィラー クリエール (P P) 縦木目
フィラー・目地棒色 クリエール (P P)
木目 縦木目
OSMRC フィラー (横
使い) 総長さ 2030 mm 基準寸法 2030mm

パーツリスト
基本仕様
詳細仕様
納まり部材
フィラー (横使い)
※すき間24～
200mm用
化粧目地棒 (横使
い)
※すき間24mm用
化粧パネル (横使
い)

壁・天井とのスキマ設定

① 配置前に寸法指定配置機能
にてキャビネットと壁・天井との
スキマを設定してください。

・化粧目地棒：24ミリ
・フィラー：24～200ミリ

※スキマが正しくない場合
パーツリストに表示されません

幕板配置時の長さ追加

②仕様変更画面で、基準寸法を
確認し、「長さ追加」ボタンにて
側面奥行部分の**追加長さ**を
入力し、確定・決定すると変更
が反映されます。

※システムでは、奥行分は自動計算
されません。図では○部
(キャビネット右側奥行)430ミ리를
追加し、2030ミリ (1600+430)
としています。

3 基本操作

9. デスク用カウンターの配置

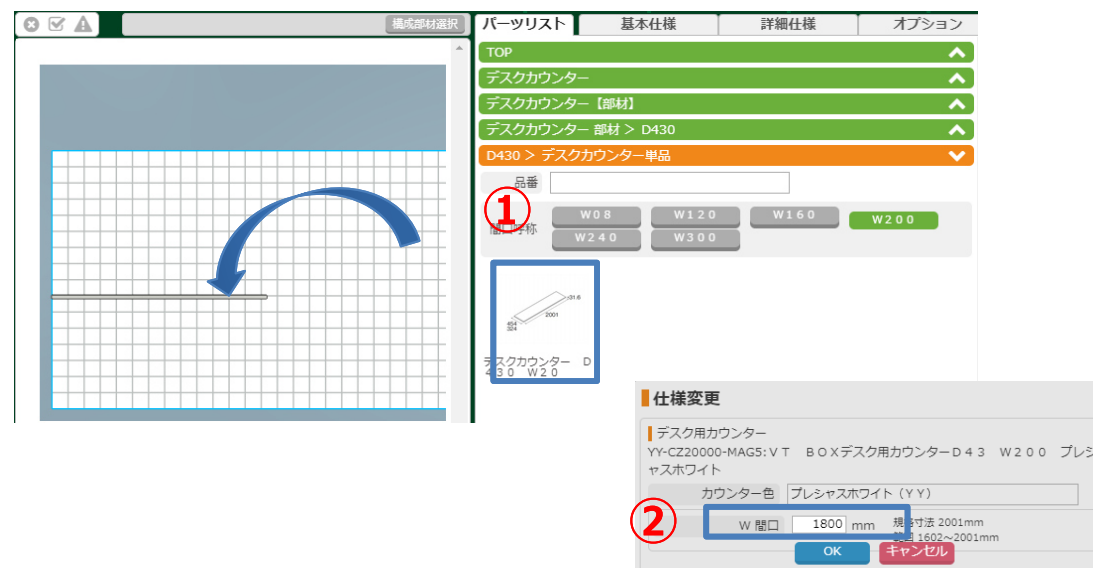
※デスク下スペースの無い配置 及び 化粧パネルとの併用には対応しておりません。ご了承ください。



【ユニット】で配置する

- ① デスクカウンター > デスクカウンター【ユニット】を選択し、サイズ・配置パターンを選択して配置します。
- ② 配置後、必要に応じてユニットの幅・高さを変更してください。

※デスクカウンターユニットに配置パターンが無い場合
デスクカウンター【部材】で配置してください。



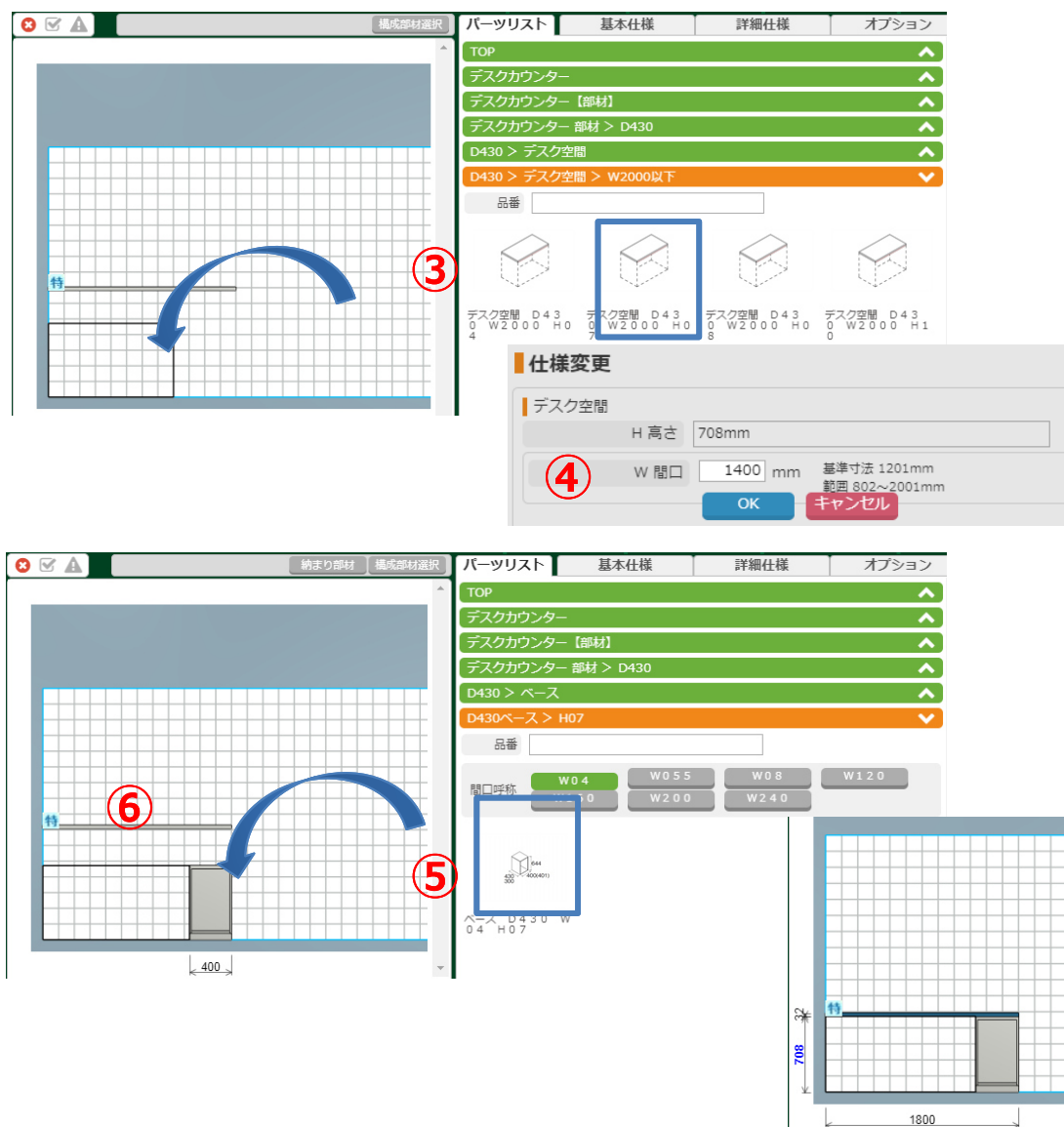
【部材】で配置する

- ① デスクカウンター > デスクカウンター【部材】を選択し、配置場所の近辺に仮配置します。
例) D430 W20(W=2001)
- ② カウンターをクリックして寸法を入力してOK 決定するボタンを押します。
例) W=1800

次のページに続きます

3 基本操作

9. デスク用カウンターの配置方法（続き）



【部材】で配置する

- ③ デスク空間を配置します。(最大2000ミリ)
例) D430 W2000 H07
- ④ デスク空間をクリックして寸法を入力してOK・決定するボタンを押します。
例) W=1400
- ⑤ ベースキャビネットを配置します。
例) D430 W400 H07
- ⑥ デスクカウンターをキャビネット・デスク空間の上に配置します。

※デスク空間の配置により固定金具の数を
拾い出しています。

※ベースキャビネット・デスク空間は、カウンター下に
スキマなく、端部を揃えて配置してください。

※キャビネット・デスク空間の合計がデスクカウンターの
長さと同じになるよう、デスク空間を調整してください。

デスクカウンターW1800
= デスク空間1400 + キャビネット400

4 見積データの共有



② 対象の商品・品種を選択します。

例) 商品名：ヴィータス 品種名：壁付収納

③ 「選択方法を選ぶ」で「見積書番号から検索する」を選択します。

④ 入力欄に見積書番号を入力して検索するボタンをクリックします。

例：37984840

⑤ 見積プランが画面に表示されます。

※商品名・品種名が異なる場合、エラーが表示されます。
見積書情報を確認の上、正しい商品・品種を選択してください。



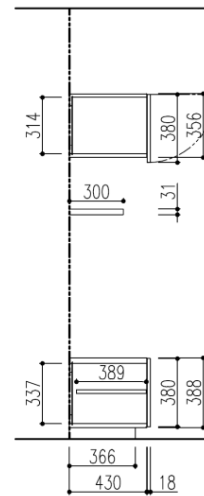
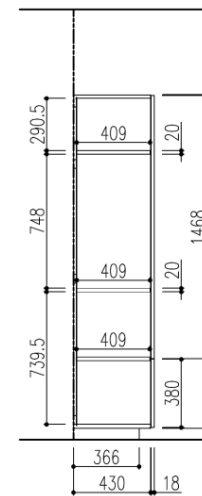
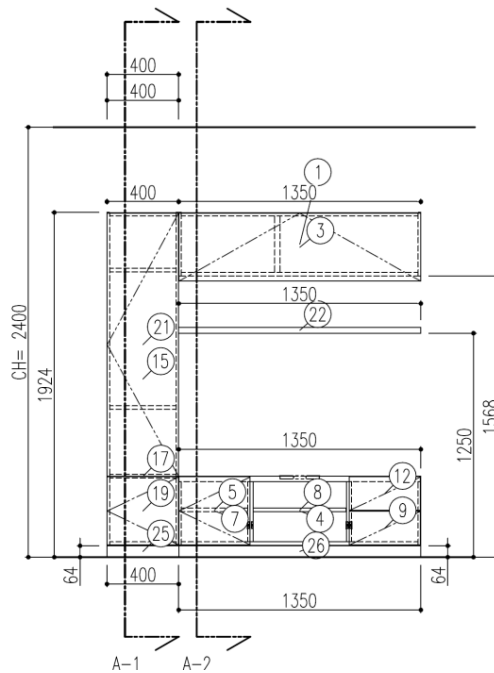
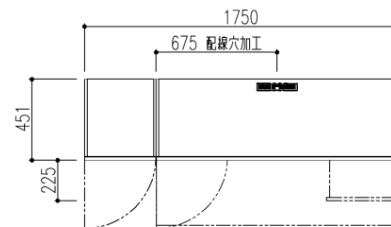
※見積をコピーして取り込む為、
編集・保存は元の見積には影響しません。
保存時には別の見積書番号が付与されます。

5 プランニング事例 TV台



■ TV台

- ・配線穴加工付 ベースキャビネット W1350・D430
(右側：引出し2段、左側：開き扉)
 - ・ツールキャビネット W04・D430・H20高さ1860特注
(開き扉2枚)
 - ・ウォールキャビネット W1350・D430
(フラップ木扉1枚)
 - ・一枚棚 W1350・D300
- ※全てクリエモカ色



5 プランニング事例

TV台



1-1. 商品仕様を選択する

①「画像を見ながら選ぶ」のメニューより、部屋・サイズ・スタイル・納まりを順に選択し、おすすめプラン(BL01) を選択します。

- ・部屋：リビング・ダイニング
- ・サイズ：D 4 3 0 ・W 1 3 5 0
- ・スタイル：T V 台
- ・納まり：台輪納まり

■ プランN o が決まっている場合は、「プランN o から検索する」のメニューより、“BL01”と入力してプランを検索し、選択することもできます。

②選択したプランが表示されます。





2-1. ベースカラーを変更する

- ①画面右の基本仕様タブより、「ベースカラー」を選択します。
- ②カラー一覧より、「クリエモカ」を選択します。



- ③「フリー配置に進む」ボタンをクリックし、次に進みます。

- 詳細仕様タブでは、各部材の色を一括で変更することができます。
- オプションタブでは、各種オプション部材を選択することができます。
(オプション類は配置されません。図面にも出力されません)

5 プランニング事例 TV台

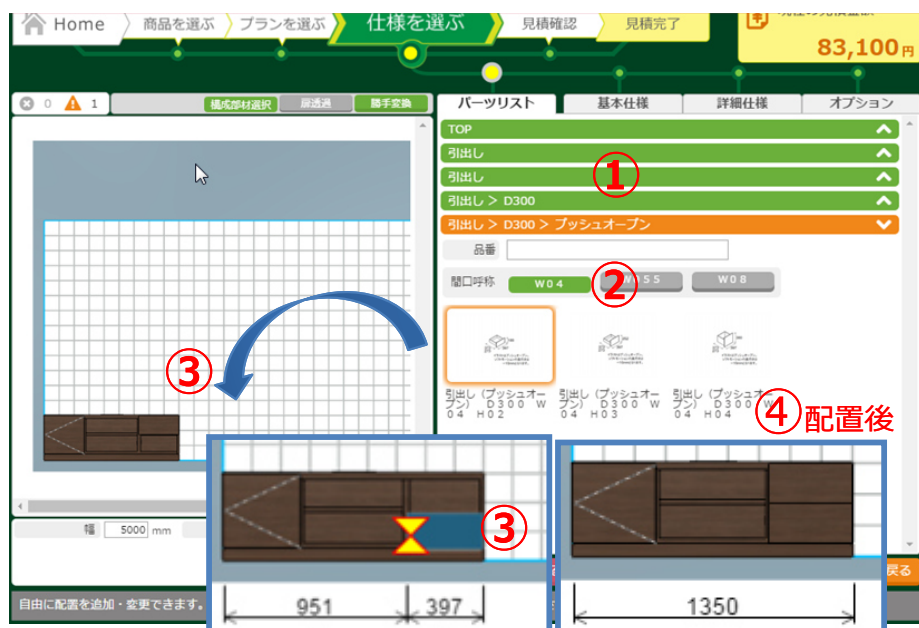


3-1. 扉・棚板の削除

- ①「構成部材選択ボタン」をクリックし、ON(緑色)にします。
- ②ベースキャビネットの右の扉を選択します。

- 構成部材選択ボタンは、扉・棚板を選択する時、ON（緑色）にします。ユニット（キャビネットとそこに含まれる部材全体）を選択する時は、OFF（グレー色）にします。
- マウスを部材に近づけると、部材名が表示され、確認することができます。

- ③ゴミ箱アイコンが表示されますので、クリックして削除します。
- ④同様に、配線可動棚板を選択し、削除します。



3-2. 引出しの配置

- ①パーツリストより、引出し> 引出し> D300> プッシュオープンを選択します。
- ②W04ボタンで選択肢を絞り込み、W04H02の引出しを選択します。
- ③キャビネット右側下にドラッグし、▽△マーク（マッチングポイント）が表示される位置に配置します。
- ④配置した引出しの上に、同じ引出しを配置します。

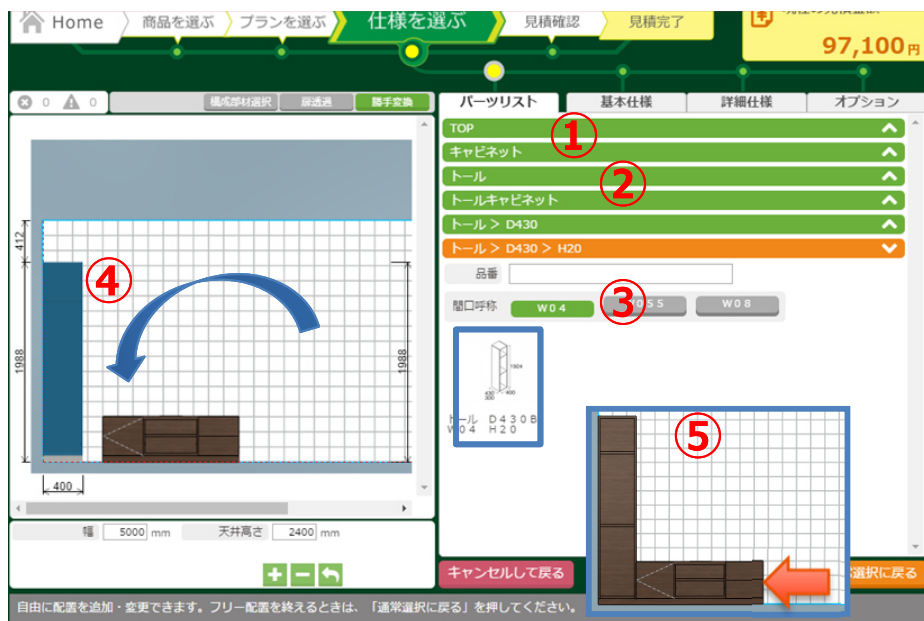
5 プランニング事例 TV台



4-1. ベースキャビネットの移動

※ツールキャビネットを左壁に配置する為、空きスペースを作ります。

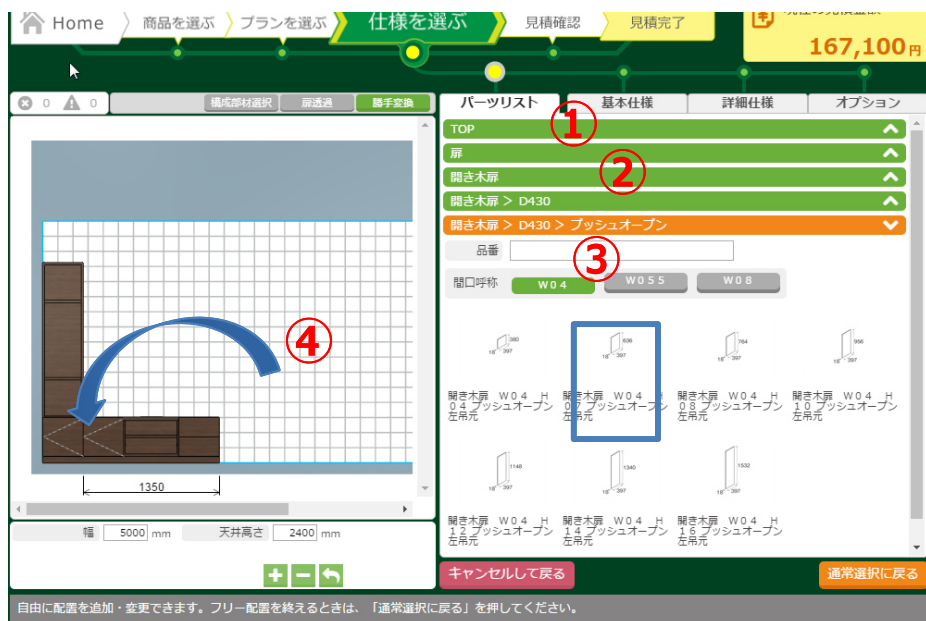
- ①「構成部材選択ボタン」を選択し、OFF(グレー色)にします。
- ②ベースキャビネットをクリック・ドラッグして、右側に移動します。画面下に表示される、壁からの寸法を参考に、600ミリ程度、右に移動させてください。



4-2. ツールキャビネットの配置・ベースキャビネットの移動

- ①パーツリストのTOPを選択し一番上の階層に 移動します。
- ②キャビネット> ツール> ツールキャビネット> D430> H20を選択します。
- ③W04ボタンで選択肢を絞り込み、W04H20のキャビネットを選択します。
- ④ドラッグして、左壁に付けて配置します。
- ⑤ベースキャビネットをツールの横に付けて配置します。

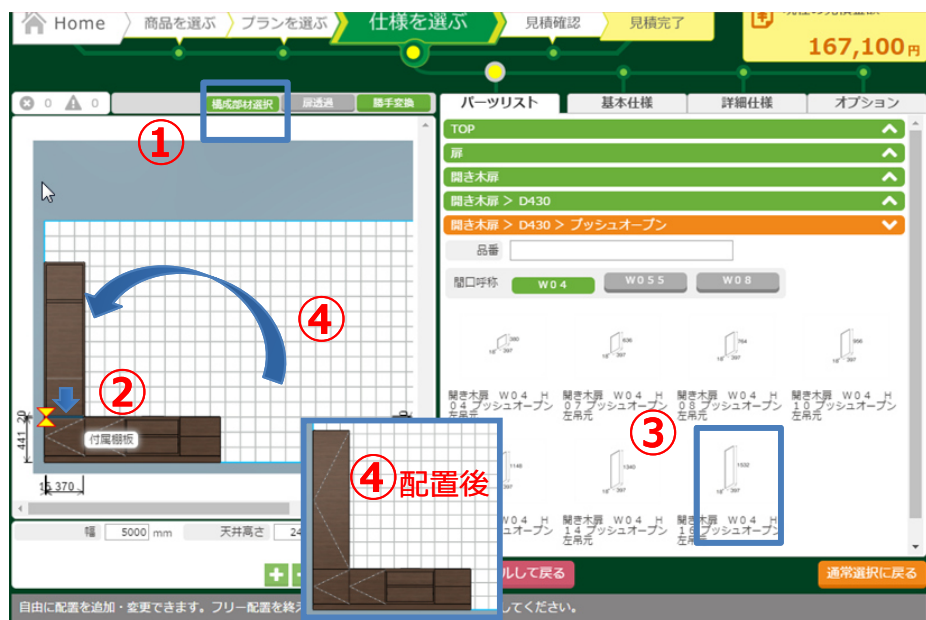
5 プランニング事例 TV台



5-1. トール下に扉配置

- ① パーツリストのTOPを選択し、一番上の階層に移動します。
- ② 扉 > 開き木扉 > D430 > プッシュオープンを選択します。
- ③ W04ボタンで選択肢を絞り込み、W04H04の扉を選択します。
- ④ ドラッグしてトールキャビネットの一番下に配置します。

※配置時に、固定棚板が扉の上に自動配置されます。



5-2. トール付属棚板の流用・トール上に扉配置

※トールの付属棚板を、扉上の固定棚板として流用することができます。

- ① 「構成部材選択」を選択し、ON(緑色)にします。
- ② キャビネット内のトール付属棚板を選択し、下にドラッグします。扉上固定棚板の上に配置すると①で配置された自動配置棚板が消え、付属棚板が配置されます。
- ③ パーツリストより、W04H16の扉を選択します。
- ④ ドラッグしてトールキャビネット上部に配置します。

5 プランニング事例 TV台



6-1. トールHサイズ特注寸法

- ①構成部材選択：OFF（グレー）にします。
- ②トールキャビネットを選択します。
- ③「仕様変更画面」のキャビネットH寸法を選択します。
- ④プルダウンリストより、1860ミリ（2ピッチ変更）を選択します。
- ⑤「決定する」ボタンをクリックします。
- ⑥キャビネットはH寸法特注となりますが、上端の扉はキャビネットからはみ出し、エラーが表示されます。扉のH寸法も2ピッチ変更してください。



■注意

扉割りの状態によっては、扉の寸法は、キャビネットのH特注寸法に連動しない場合があります。その場合は、キャビネットで縮めたピッチ分を、扉(扉割り)で調整してください。



8-1. 一枚棚の配置

- ① パーツリストのTOPを押して、一番上の階層に移動します。
- ② 一枚棚 > D300を選択します。
- ③ W135ボタンで選択肢を絞り込み、一枚棚を選択します。
- ④ ドラッグして配置します。
- ⑤ 画面左に、一枚棚の床からの配置高さが表示されます。
青い数字をクリックして、高さ1250を入力します。
一枚棚が、床から1250ミリで配置されます。

■ 寸法指定配置

部材をクリックすると、床・天井・壁からの距離が表示されます。青い数字をクリックし、数値を入力することで、寸法指定して配置することができます。



6 Q&A

1. ウォールキャビネットをプッシュ開閉にしたい

図1
ウォールキャビネット H08
扉 H08

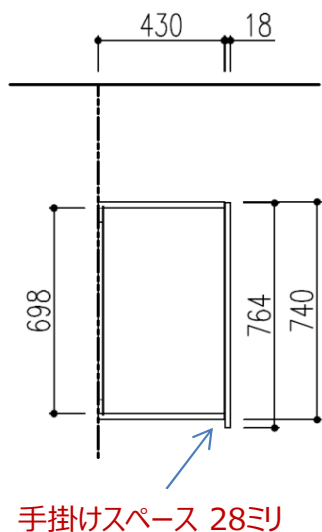
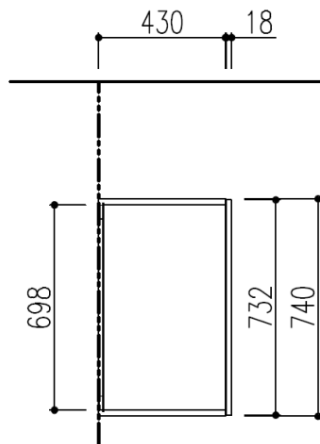


図2
ウォールキャビネット H08
扉 H08 特注



ウォールキャビネットの扉は手掛け開閉を基本としていますがプッシュ開閉も選択可能です。

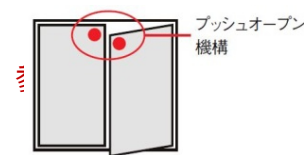
但しプッシュ機構が扉の上に取り付く為、扉の下の方を押しても開かないことがありますのでご注意ください。

また、ウォールキャビネットのキャビネットと扉は同じ呼称サイズの場合、キャビネットの高さが扉よりも1ピッチ(32ミリ)小さく設定されています。(手掛け開閉の為)

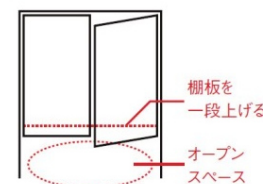
※図1

プッシュ開閉を選択した場合、プッシュ開閉かつ手掛けスペースもある状態となります。ご使用の際、手掛けで開閉しない様 注意が必要です。

もしくは、扉の高さを1ピッチ小さく(特注寸法に)してキャビネットに合わせてください。※図2



注 プッシュオープン機構が上部にあるため、扉の下部を押しても開かない場合があります。

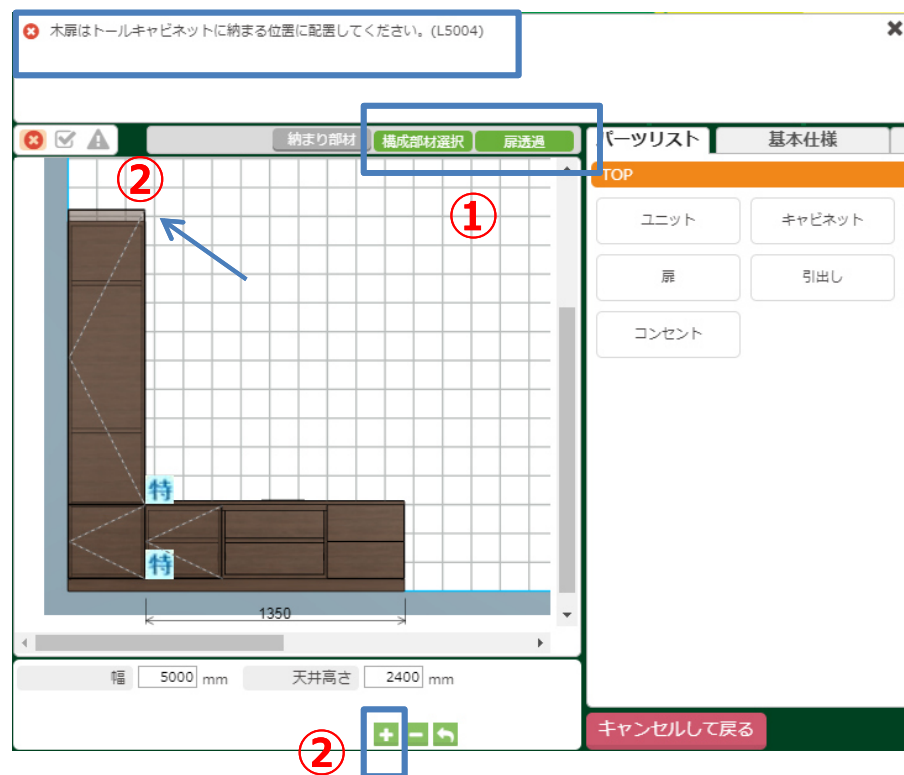


※扉の下にオープンスペースがある場合、ツールキャビネットでもご使用いただけます。
(ただし、家電収納用ツールキャビネットには使用できません)

6 Q&A

2. 扉／引出し 配置エラー

扉や引出し配置時に、「キャビネットに納まる位置に配置してください」のエラーが表示された場合の対応方法は？



扉や引出しの上端がキャビネット上端を超えています。下記の手順で移動・サイズ変更・再配置を行なってください。

- ①構成部材選択ボタン：ON（緑色）
扉透過：ON（緑色）にします。
- ②拡大ボタンで、キャビネット上端を拡大表示します。
扉／引出しがキャビネットからはみだしていることが確認できます。
- ③扉／引出しの位置を下に移動する
⇒基本操作2
- ③扉／引出しの高さを変更する
⇒基本操作5
- ③扉／引出しを削除して別のパーツを配置する
⇒基本操作 2・1

6 Q&A

3. キャビネット・引出しの配置高さ制限

キャビネットや引出しには高さ制限があり配置できない。

キャビネットは使い勝手・耐荷重・見映えを考慮し、システムで高さを制限しています。

引出しは、キャビネットへの取付け制限に基づき高さを制限しています。

- ・ウォールキャビネット：床～キャビネット下端1028ミリ以上
- ・トールキャビネット：床～キャビネット下端1028ミリ以下
- ・ベースキャビネット：床～キャビネット下端1028ミリ以下
- ・引出し：床～引出し上端 1024ミリ以下

※H10キャビネットの高さまで取り付け可能

■引出しの取付け位置

下からH10キャビネットの高さまで取付けできます。

お願い

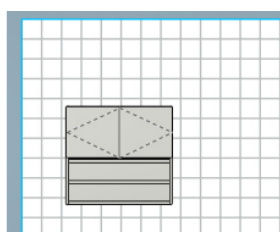
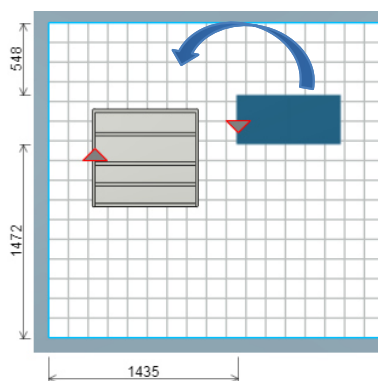
※引出しの前板上端(引出しを連続して複数取付けする場合は、最上段の引出し前板上端)に、必ず天板または固定棚板がかかるように取付けてください。

6 Q&A

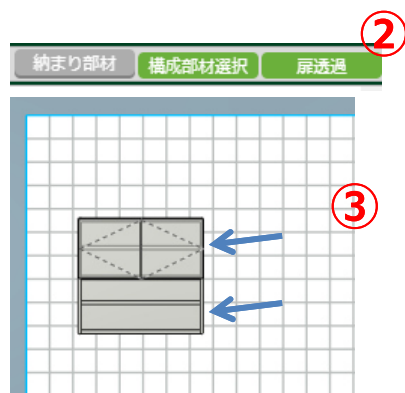
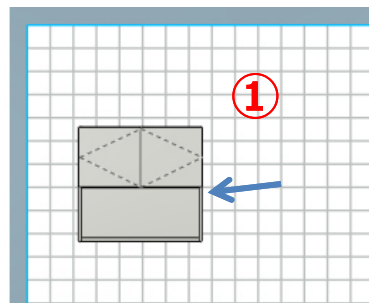
4. 棚板枚数超過エラーの対応

ウォールキャビネットに棚板を3枚配置(耐荷重上、3枚配置可能)した後、扉を配置すると枚数超過エラーが表示された場合の対応方法は？

✖ ウォールキャビネットに配置可能な棚板枚数を超過しています。



自動配置の棚板が追加され、
合計4枚配置される為
エラーが表示される



システムでは扉配置時に棚板の配置モレを防ぐために、必要な棚板を自動的に配置するシステムとなっています。⇒ **基本操作 1**

棚板を配置した後に扉を追加すると棚板枚数超過のエラーが表示される場合がありますので、下記の手順で配置してください。

- ①先に扉を配置します。
扉の下には自動的に棚板が配置されます。
- ②構成部材選択ボタン及び扉透過ボタンをクリックしてON(緑色)にします。
- ③追加の棚板を配置します。

※キャビネットごとの棚板取り付け可能段数は
カタログを参照願います。
ツールキャビネットの付属棚板も枚数にカウント
します。

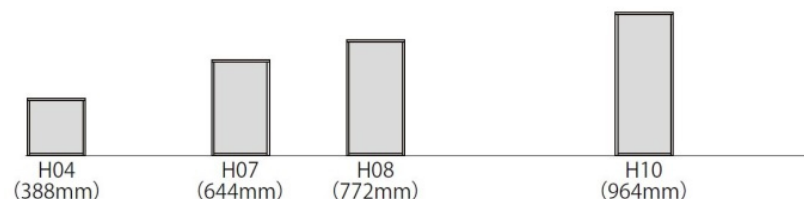
5. 引出し配置時にスキマができてしまう

引出しを配置したガスキマができる
(引出しH 0 3サイズを使用した場合等)

カタログに掲載されている、引出し組合せパターンを参考にしてください。

引出しH03は呼称よりもサイズが小さくなっているため
キャビネットとのスキマが発生する場合があります。

例) H 0 3 引出し 3 段で H 0 8 キャビネットに
ちょうど納まります。



引出し組合せパターン

